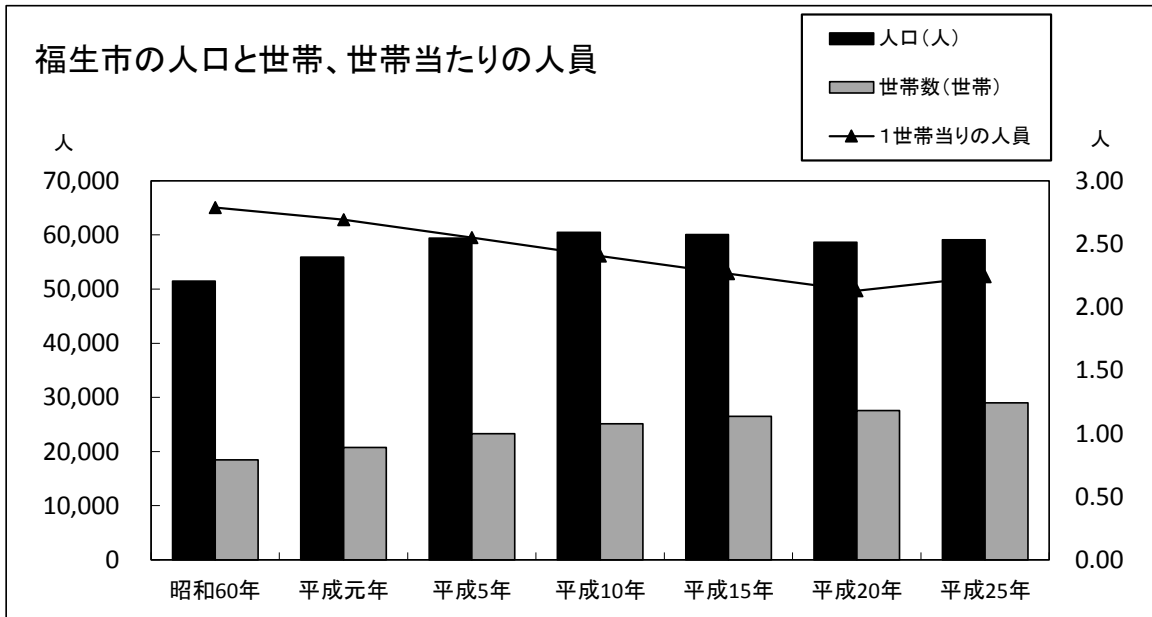


第2章 市民の健康状態

1 人口と世帯数の推移

	昭和60年	平成元年	平成5年	平成10年	平成15年	平成20年	平成25年
人口(人)	51,457	55,892	59,396	60,484	60,074	58,640	59,124
世帯数(世帯)	18,453	20,748	23,281	25,147	26,519	27,542	28,978
1世帯当りの人員	2.79	2.69	2.55	2.41	2.27	2.13	2.24



市勢統計'13より

- 人口は平成10年をピークに徐々に減少していたが、平成25年は増加した。
- 世帯は緩やかに増加している。
- 1世帯当たりの人員は年々減少していたが、平成25年は微増加した。

2 世帯の種類

	一般世帯	親族世帯					その他の親族世帯	非親族世帯	単独世帯
		核家族世帯	核家族世帯			その他の親族世帯			
			夫婦のみ	夫婦と子ども	ひとり親				
福生市	26,951	15,899	14,545	4,904	7,029	2,612	1,354	467	10,584
	100.0%	59.0%	54.0%	13.3%	26.1%	9.7%	5.0%	1.7%	39.3%
東京都	100.0%	58.5%	52.2%	16.9%	27.9%	7.3%	6.3%	0.7%	40.8%
全国	100.0%	72.0%	56.4%	19.8%	27.9%	8.7%	13.6%	0.4%	27.6%

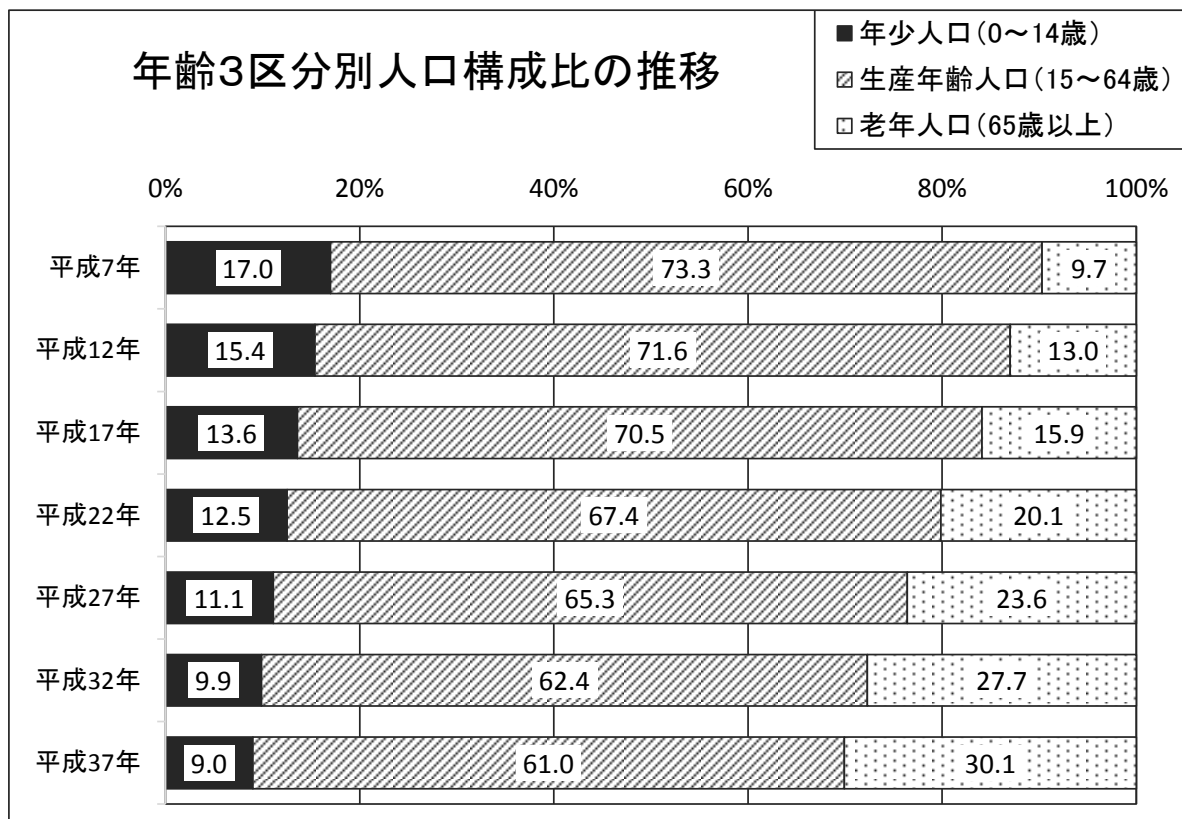
平成22年国勢調査より

- 世帯の種類を見ると、東京都に比べて核家族世帯が多い。
- 核家族世帯の中では、夫婦と子どもの世帯が多い。
- 東京都、全国と比べてひとり親世帯が多い。

3 年齢3区分別人口構成比の推移

(%)

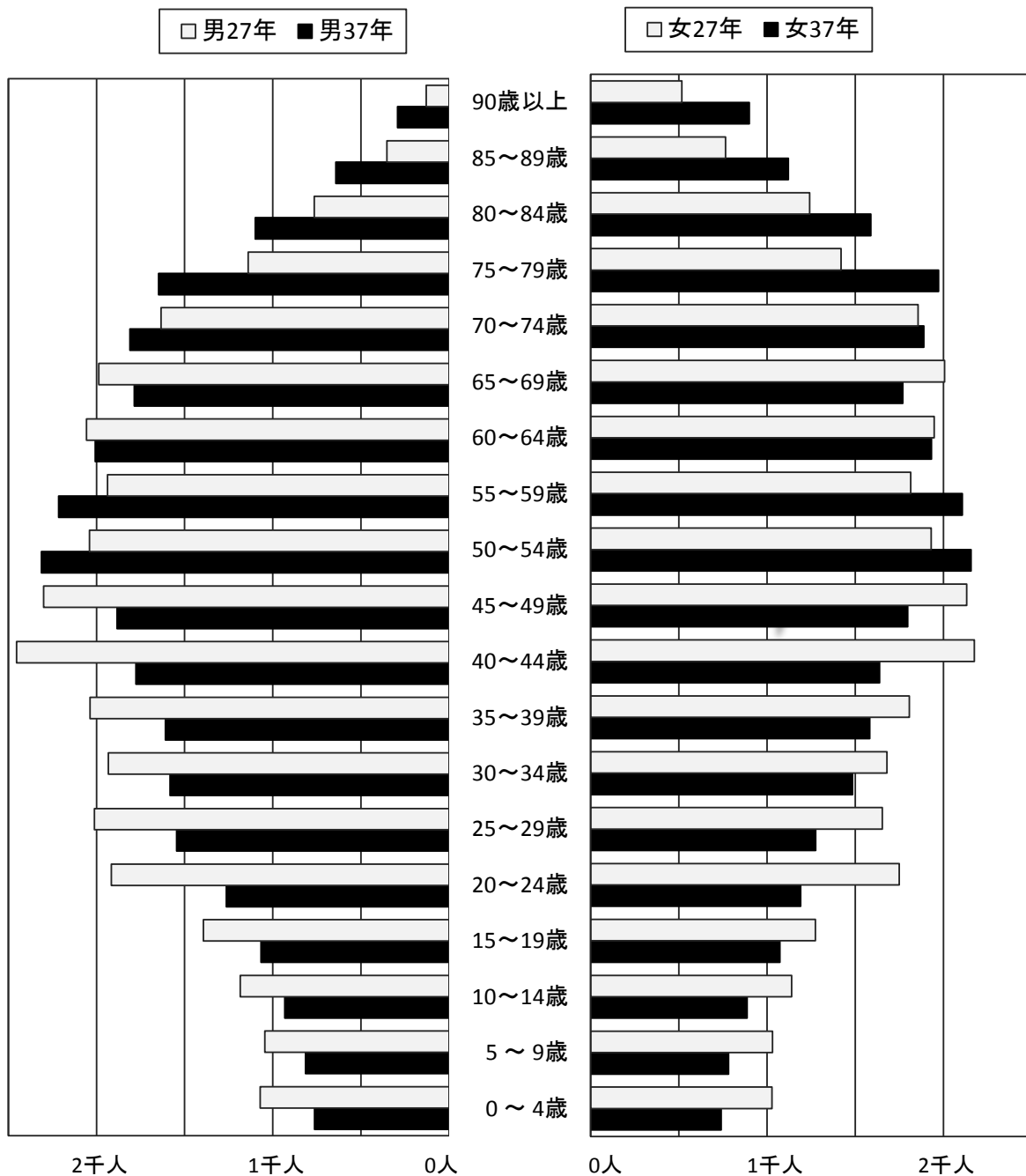
	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	平成32年	平成37年
年少人口(0～14歳)	17.0	15.4	13.6	12.5	11.1	9.9	9.0
生産年齢人口(15～64歳)	73.3	71.6	70.5	67.4	65.3	62.4	61.0
老年人口(65歳以上)	9.7	13.0	15.9	20.1	23.6	27.7	30.1



「各年住民基本台帳1月1日現在」、平成32年・37年は「東京都男女年齢別人口の予測（平成25年3月公表）」より

- ・年少人口比及び生産年齢人口比は、年々減少している。
- ・老年人口比は、年々増加している。平成7年から平成27年までで2.4倍以上になっている。

4 年齢別人口割合の変化 (平成27年1月1日と平成37年(推定値)の比較)



「福生市事務報告書」、平成37年推定は「東京都男女年齢（5歳階級）別人口の予測（平成25年3月公表）」より

- ・現在（平成27年1月1日）は、団塊の世代（昭和22年～24年生まれ）「66～68歳前後」と団塊ジュニア世代（昭和46年～49年生まれ）「41～44歳」の人口が多い。
- ・10年後（平成37年）は、少子高齢化が進み、70歳以上の人口増加が顕著であり、男女とも、団塊ジュニアの世代が人口の中心と予想されている。

5 移動人口の推移

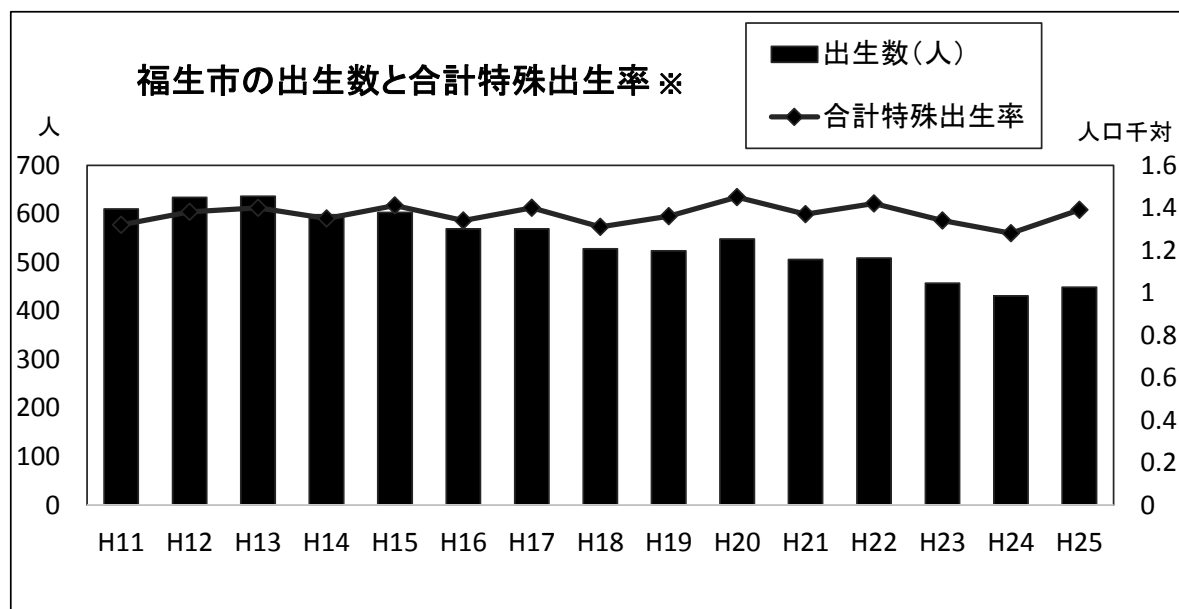
(人)

	自然動態			社会動態			人口増
	出生	死亡	自然増	転入	転出	社会増	
平成 21 年	530	529	1	3,030	3,384	△ 354	△ 353
平成 22 年	499	524	△ 25	2,716	3,221	△ 505	△ 530
平成 23 年	443	576	△ 133	2,792	3,233	△ 441	△ 574
平成 24 年	454	572	△ 118	3,352	3,404	△ 52	△ 170
平成 25 年	455	608	△ 153	3,507	3,733	△ 226	△ 379
平成 26 年	454	580	△ 126	3,600	3,507	93	△ 33

福生市事務報告書より

- ・自然動態については、平成 21 年、22 年の出生が多い。
- ・死亡については、500～600 人で推移している。
- ・社会動態については、転入よりも転出が多かったが平成 26 年に逆転した。
- ・毎年 10%以上の人口が転出入により入れ替わっている。

6 出生数と合計特殊出生率※



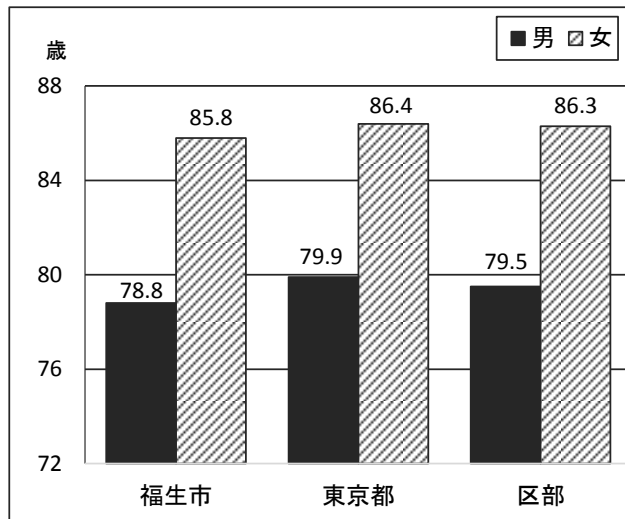
保健医療福祉データ集より

- ・出生数は緩やかに減少しているが、合計特殊出生率はほぼ横ばいになっている。

※合計特殊出生率とは・・・

人口統計上の指標で、1人の女性が生涯に何人の子どもを産むのかを推計したもの

7 平均寿命

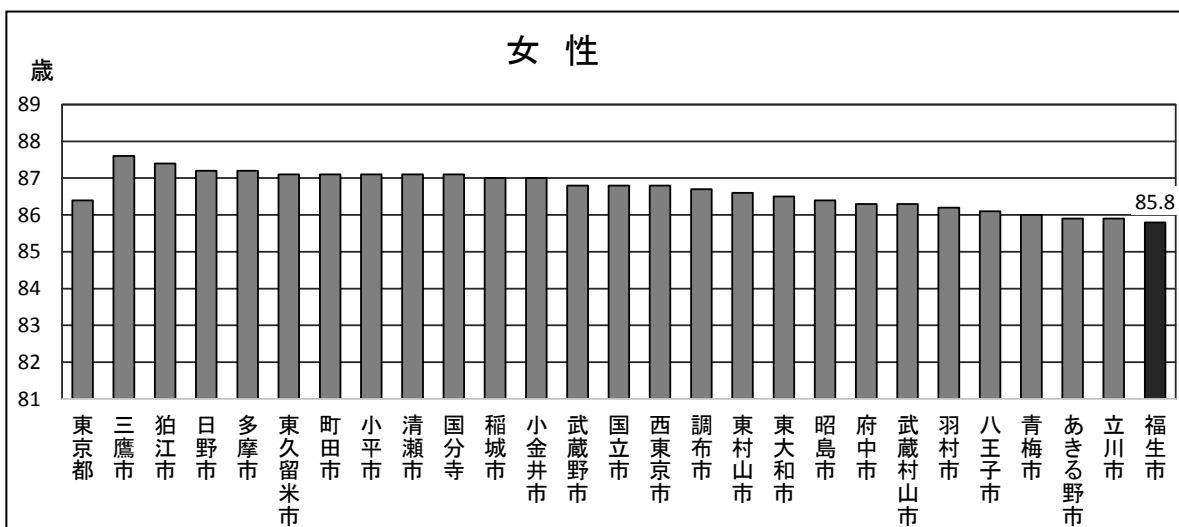
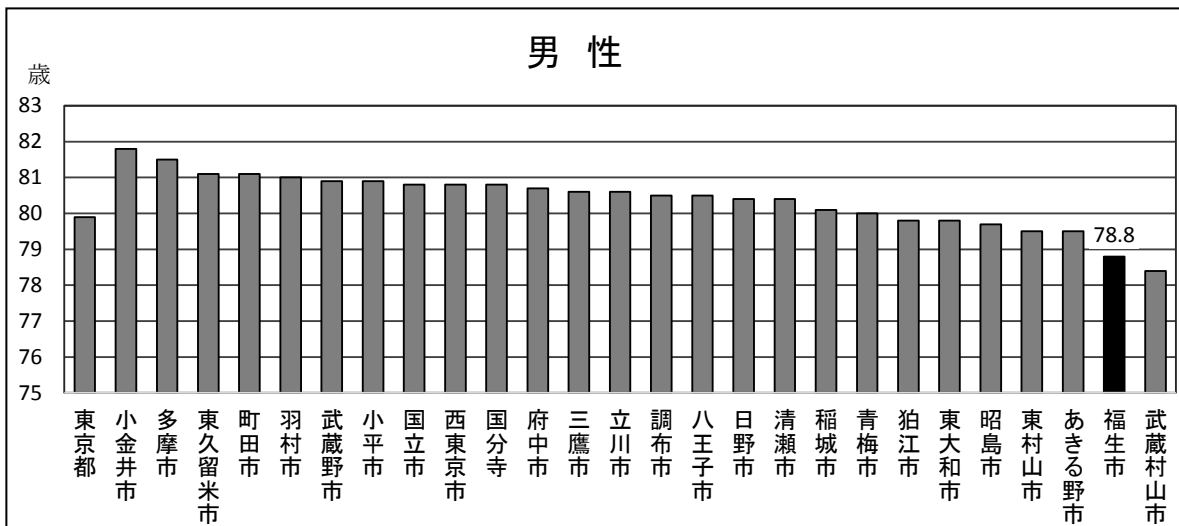


(歳)

	福生市	東京都	区部
男	78.8	79.9	79.5
女	85.8	86.4	86.3

- 東京都、区部より少し低い。
- 女性のほうが、7年ほど平均寿命が長い。

26市平均寿命の比較



厚生労働省ホームページ「平成22年市区町村別生命表の概況」より

8 死亡数・死亡率

死亡数

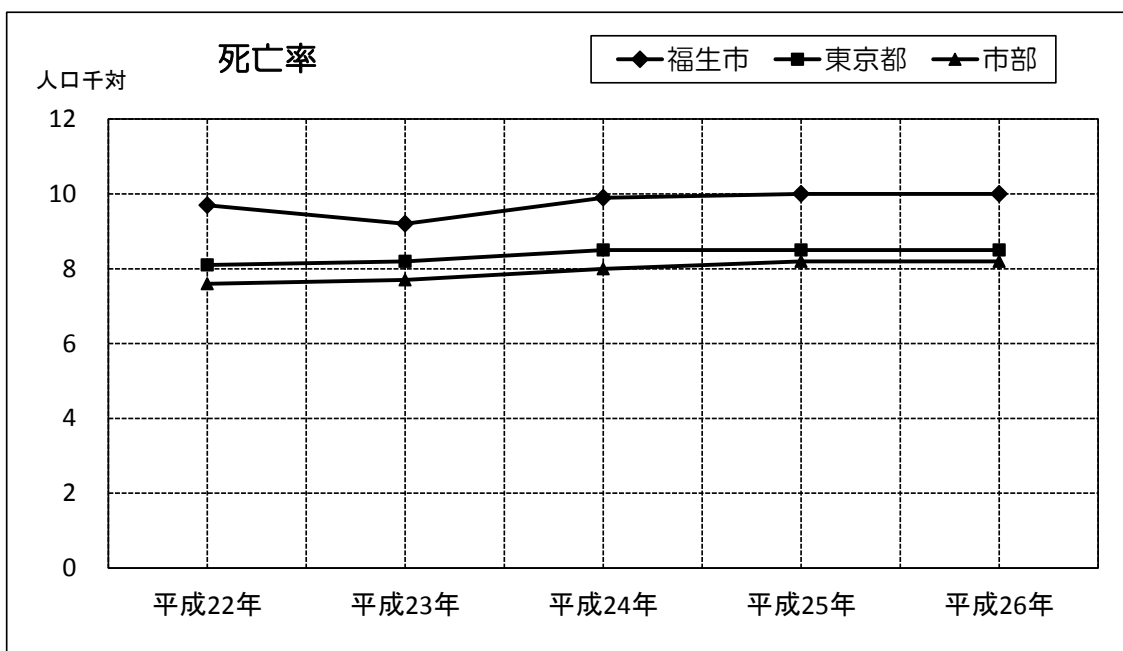
(人)

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
福生市	557	546	584	588	582
東京都	104,238	105,723	109,194	110,507	111,023
市 部	30,866	31,782	33,224	33,841	34,019

死亡率

(人口千対)

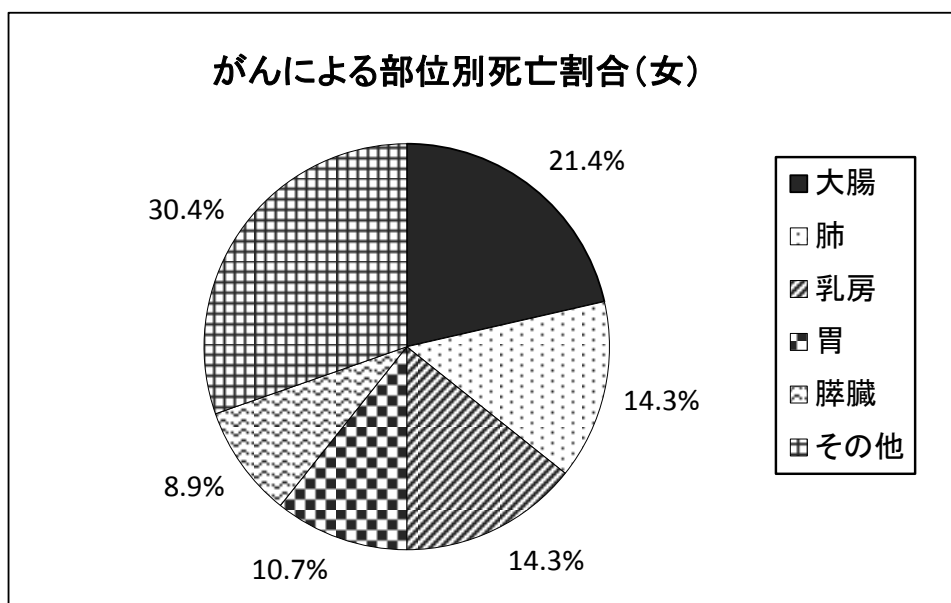
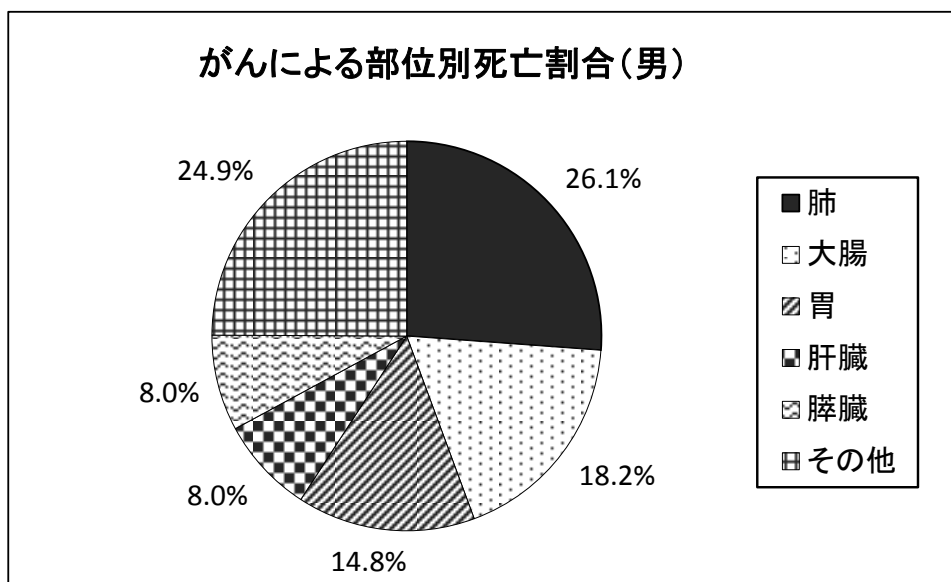
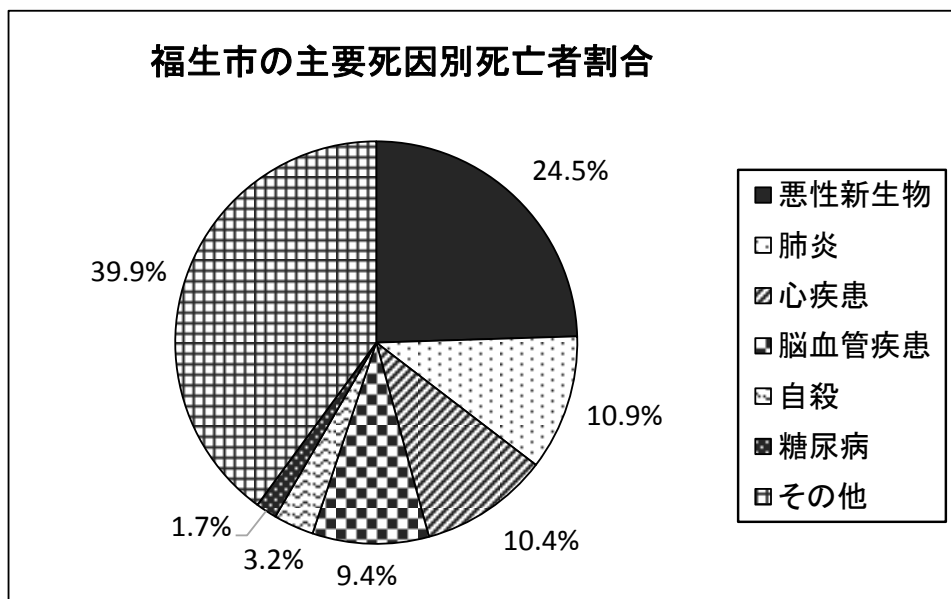
	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
福生市	9.7	9.2	9.9	10.0	10.0
東京都	8.1	8.2	8.5	8.5	8.5
市 部	7.6	7.7	8.0	8.2	8.2



東京都福祉保健局ホームページ「人口動態統計年報（確定数）」より

- ・東京都、市部と比較すると、福生市は高い。

9 主要死因別死亡割合(平成 26 年度)



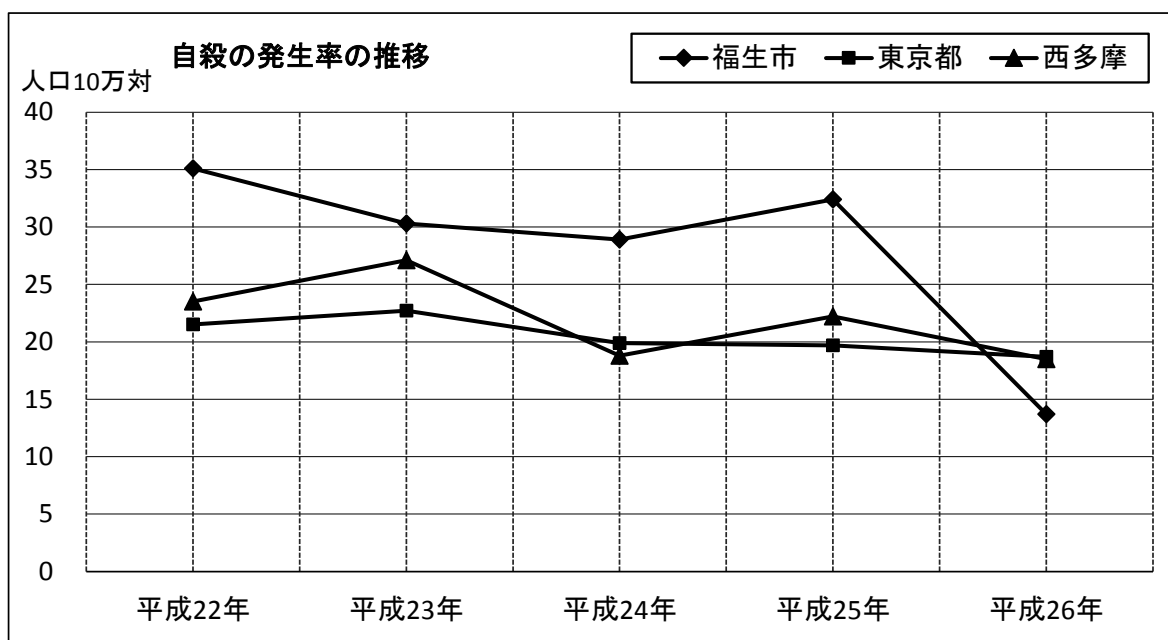
平成 26 年版保健医療福祉データ集より

10 自殺

自殺の死亡率

(人口 10 万対)

	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年
福生市	35.1	30.3	28.9	32.4	13.7
東京都	21.5	22.7	19.9	19.7	18.7
西多摩	23.5	27.1	18.8	22.2	18.5



保健医療福祉データ集より

精神保健福祉相談

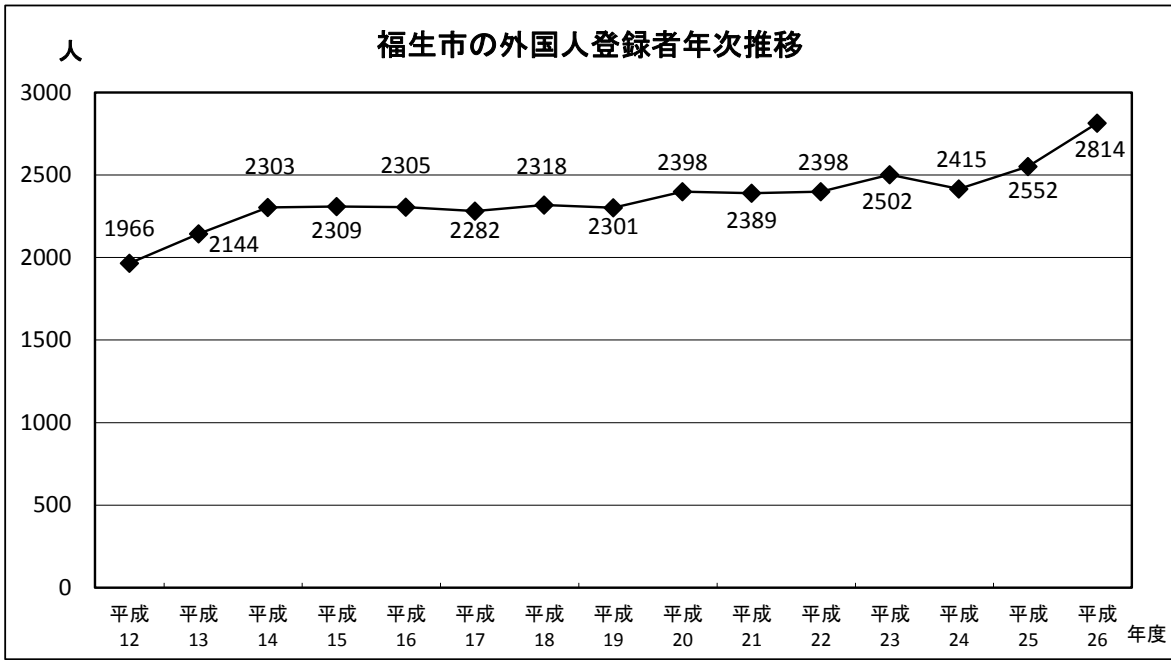
	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
精神障害者保健福祉手帳交付件数 (件)	139	176	164	191	188
障害者自立支援医療承認件数 (件)	783	871	853	863	962
実人員 (人)	603	652	831	904	831
家庭訪問	91	85	91	99	57
面接相談	167	161	242	230	175
電話相談	140	172	193	190	180
関係機関連絡	205	232	293	382	419
その他	0	2	12	3	0
延べ人員 (人)	3532	4306	5115	5406	5880
家庭訪問	243	203	264	287	224
面接相談	345	336	447	388	384
電話相談	1932	2546	1690	1229	1246
関係機関連絡	1012	1219	2687	3492	4026
その他	0	2	27	10	0

※精神障害者保健福祉手帳申請は 2 年に 1 回の更新

福生市事務報告書より

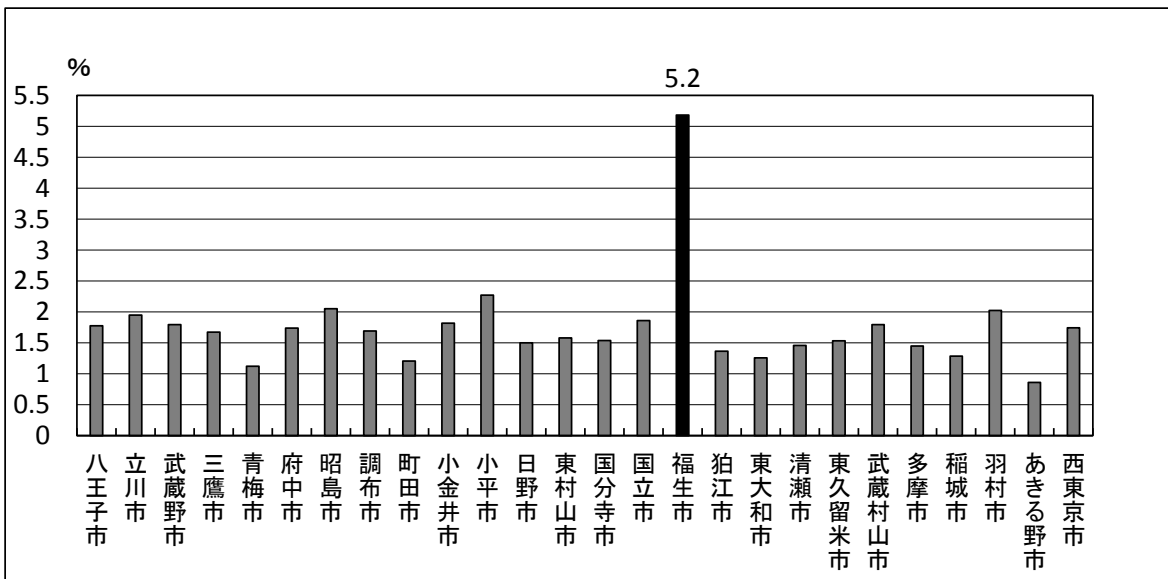
- ・手帳の交付件数は増加傾向にある。
- ・自立支援医療承認件数は増加傾向にある。

11 外国人登録者年次推移



- ・年々増加傾向であるが、平成 14 年までと平成 24 年以降の増加が著しい。

26 市別外国人登録人口割合



東京都総務局統計部ホームページ「住民基本台帳による世帯と人口」より(平成 27 年 11 月現在)

- ・26 市の中では福生市の割合が一番高い。

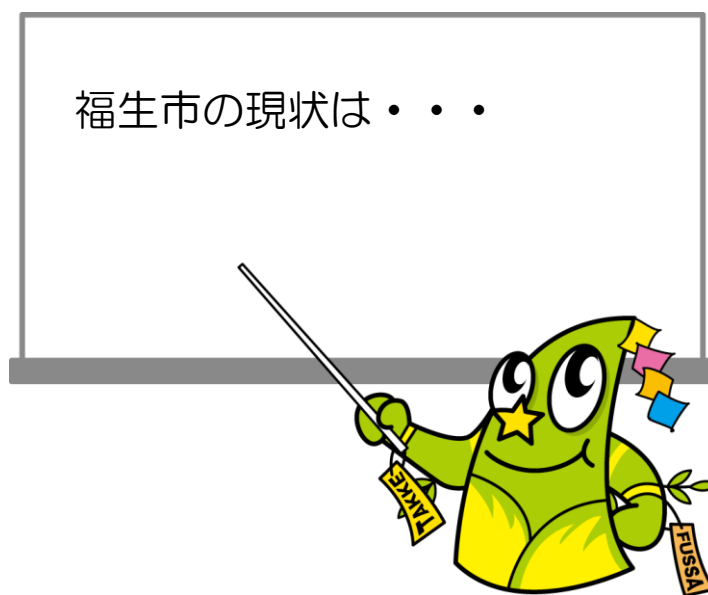
12 産業別構成比の推移

(%)

	平成 12 年	平成 17 年	平成 22 年	東京都(H22)	西多摩(H22)
第1次産業	0.3	0.4	0.5	0.4	1.2
第2次産業	30.6	26.4	23.8	15.2	27.1
第3次産業	66.1	69.1	67.9	70.8	66.0
その他	3.0	4.1	7.9	13.7	5.7

平成 22 年国勢調査より

- ・第2次産業は東京都に比べて高いが、第3次産業（サービス業）は東京都に比べて低い。



「福生市公式キャラクター たっけー☆☆」